



鐵輪 宮崎精鋼株式会社 名古屋市中川区丸米町一丁目1番地 ☎052-361-2191 平成27年7月号

「2014年度実績と2015年度計画」

2014年度は消費税率の引上げ後の落ち込みが心配されましたが、当初は予想したほどの減少も少なく前年を上回る販売を上げることができました。しかし、夏以降は前年割れが続き厳しい展開となりました。また、ガス代をはじめとするエネルギーコストの上昇が著しく、収益を圧迫しました。結果として2014年度の売上高は前年度より4億6千2百万円（前年度比1.8%）少ない258億3千7百万円でした。それでも経常利益は社員の皆さんの努力も貢献し、改善活動やQC活動などにより前年を2千2百万円上回る4億1千万円を計上できました。

2015年度はこれまでのところ自動車の国内生産が前年割れを続けていることから当社の生産・売上も芳しくない状況が続いています。しかし、7月からはトヨタ自動車が増産に入るとの情報もあり、当社の生産・売上も回復することを期待したいところです。昨年度は突発的な生産停止が相次ぎ、生産の外注費の増加等、回復に相当額の無駄な費用をかけてしまいました。今年度はぜひとも同じことを繰り返すことがなきよう、万全の態勢で取り組みたいものです。また今年度はスラグ専用のSTC炉、新しいフォーマーの設置が実施されます。これらの新規投資に加え、これまでに実施してきた設備投資の効果を最大化することにより生産効率化を図り、より一層の収益上げができるよう努力をしましょう。

当社のメキシコ現地法人である「ミヤザキ・デ・メヒコ」は昨年度の設立に続き、今年度は会社としての体制の整備を進めます。また、今年3月には工場用地7万6千㎡を購入しました。今年中に工場建設を始め、来年には生産を開始する計画です。いよいよ宮崎精鋼のグローバル展開が本格化します。全社一丸となって恥ずかしくない製品を送り出せるよう取り組んでいきましょう。

	2014年度の決算速報	2014年度の連結決算 (4社単純合計)	2015年度の計画
売上高：	25,837百万円	32,634百万円	26,270百万円
経常利益：	410百万円	961百万円	650百万円

今年度計画の売上高は約263億円で、2014年度と比べて4億3千3百万円(前年度比1.7%)の増加、経常利益は約6億5千万円で、同じく2億4千万円(同58.5%)の大幅増加となっています。今年度もそれぞれの部署で着実に目標を達成し、より大きな実績を上げられるようがんばりましょう。

